

令和2年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

No.	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩金（千円）			
1	意向調査	森林経営管理意向調査業務委託料	3,630	3,630	0	森林所有者に対し、今後の森林施業等の意向をアンケート調査により実施	調査実施面積：733.28ha 調査対象人数：281人	<p>【ワンフレーズ】</p> <p>税活用により、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林経営管理意向調査を実施し回答率35%となっているが、森林所有者の森林の現況及び今後の方針等を知り得た。</li> <li>・ 北海道立「北の森づくり専門学院」が開校されている。</li> <li>・ 本年度はコロナウイルス感染症予防対策のために予定した人材育成・担い手対策事業及び木育事業が実施出来なかった。</li> </ul> <p>【詳細】</p> <p>令和元年度より森林環境譲与税を活用した取組を行っており、令和2年度においても森林経営管理意向調査を行い、回答された森林所有者は森林の現況や今後の方針などがわかったので、経営計画の加入促進と事業推進が図られる。</p> <p>令和2年度に林業大学校が開校され、就業をイメージした教育内容と各種資格の取得及び現地研修を行い、即戦力として養成することにより、森林作業従事者の増加が図られ、安定的な森林経営に繋がって行く。</p> <p>残額については令和3年度以降の事業に使用するため、基金に積み立てた。</p>
2	その他（森林整備）	森林測量管理システム手数料	82	82	0	GPS機能を搭載した森林測量用のソフトウェアで、森林所有者など森林情報の管理機能も有している。		
3	人材育成・担い手確保	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	50	50	0	北海道立「北の森づくり専門学院」の学生支援活動を行うために協議会が設立されており、この協議会に対する負担金	負担金	
4	基金積立（森林整備等）	森林環境譲与税基金積立金	25,942	25,942	0	今後実施する「森林整備の推進」、「人材育成・担い手確保」、「木材利用の促進」、「普及啓発」事業に備えた基金積立金		
		計	29,704	29,704	0			